

## Ono's Desk

### 学長退任のご挨拶

あっと言う間に 3 月です。本月 31 日をもって学長を退任させていただきます。平成 18 年 11 月 20 日、本学副学長に、翌年 4 月から学長をさせて頂きました。これも又あっと言う間でした。今回の認証評価で、本学のキャンパス、なかんずくトイレの綺麗さを評価委員の皆さんに感心していただきました。私も、着任して真っ先にそう思いました。いつも花が活けてありました。ある雑誌で、トイレが汚い会社は業績もだめだ。と言っていました。そうだと思います。本学はどうか「熊保大」ブランドとして、自信を持って学生達を送り出し、その期待に応えて卒業生がそれぞれの場で信頼を得て勤務しています。先日も「久しぶり、元気かい(会)」で、すばらしい卒業生たちに会うことが出来ました。

本学は、今後とも確実に発展をすることを、私は確信しております。8 年余の勤務で、私も「熊保大」に強い愛着を持ちました。今後は外から本学の発展をおいしい酒を飲みながら眺めさせていただきます。お世話になりました。

### 3 月・4 月の主な行事予定

3 月 1 日 (日)	理学・作業療法士国家試験：合格発表 3 月 30 日 (月)
4 日 (水)	船津昭信理事長古希を祝う会 (ホテル日航熊本)
4 日 (水) ~	ラングシット大学 (タイ) 教員 1 名受入れ (~4 月末)
6 日 (金)	センター試験利用入試(後期日程):合格発表 3 月 13 日(金)
7 日 (土)	大学院一般選抜・社会人選抜 (Ⅱ期) 入試：合格発表 3 月 13 日 (金)、後援会役員会
10 日 (火)	個人情報・情報セキュリティ合同研修会
13 日 (金)	卒業式・修了式、卒業記念パーティー (熊本ホテルキャッスル)
18 日 (水)	学校法人銀杏学園理事会・評議員会 (ホテル日航熊本)
19 日 (木) ~	学内研究助成・研究成果報告会 (~20 日)
20 日 (金)	臨時理事会 (化血研)
23 日 (月)	第 2 回 FD セミナー (講師：国際教養大学 鈴木 典比古 先生)
30 日 (月)	特別講演会「動物実験を取り巻く環境の変化とこれからの動物実験」
31 日 (火)	辞令交付式、小野友道学長壮行会 (熊本ホテルキャッスル)
4 月 1 日 (水)	新規採用者オリエンテーション、辞令交付式
2 日 (木)	入学式、後援会総会、実習認定式 (看護学科新 3 年次)、 崎元学長就任祝賀会 (ホテル日航熊本)
7 日 (火)	新入生歓迎会 (メルパルク熊本)
16 日 (木)	杏友会歓送迎会 (熊本ホテルキャッスル)
25 日 (土)	全学科 4 年次保護者会

### 認証評価認定!!

平成 26 年度大学機関別認証評価で、本学が大学評価基準を満たしていると、無事認定されました！認定されたのは、今回で 2 度目となります。教職員の皆様、お疲れ様でした。



### 卒業式・修了式

3 月 13 日 (金) に卒業式・修了式を開催し、学部生・大学院生・助産別科生の 376 名がこの日を迎えました。船津理事長は、「この志を糧に、今後も学びの努力を続けよ！甘え心を捨てて頑張れ！」と、小野学長は、卒業生を流れの速い川を上る鯉に例えてそれぞれ激励のお言葉をかけられました。卒業生・修了生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！



### 医学検査学科 国試激励会

2 月 23 日 (月) 医学検査学科国試激励会が行われました。小野学長の「皆さんはよく頑張りましたので、問題を解く前に、3 秒間心の中で“絶対合格するぞ!!”と唱えれば、必ず合格します。」との激励の言葉の後、杉内学科長と廣瀬国試対策委員長の受験に当たっての諸注意。そして、受験票渡し、合格パワー注入と続き、メは石原就職支援センター長の音頭と、恒例のポーズで「頑張ろう!!」を三唱し気合を満タンにしました。(文責：廣瀬教授)



### 認定修了式

2 月 25 日 (水) に認定看護師教育課程脳卒中リハビリテーション看護分野の修了式を執り行い、15 名の研修生の方々が無事にこの日を迎えられました。おめでとうございます！



## 医学検査学科同窓会

2月28日(土)、くまもと森都心プラザにおきまして第42回医学検査学科同窓会総会と講演会が行われました。担当していただいたのは银杏短大32・33・34期の方々です。講演会の講師はKKTアナウンサーの村上美香さんで“命を考える”をテーマに、ご自身の経験と取材から子宮頸がんに対する正しい知識と検診の大切さを伝えていただきました。懇親会会場である熊本ホテルキャッスルへの移動は貸切路面電車で、先輩方と肩を並べて車窓から眺める風景に一喜一憂しながら思い出話に花が咲きました。また、懇親会では四季彼方(しきかなた)さんによるトーク&ライブがあり、先輩後輩の垣根を越えて大いに盛り上がりました。

(文責:野中講師)



\*

## ラングシット大学研究員

3月4日(水)から4月末までラングシット大学のPT教員を理学療法学専攻の松原講師のもとで研究員として受け入れていただきますので、ご紹介します。「初めまして。私はラングシット大学(タイ)の理学療法士で、Chorphaka Damrongthaiと申します。熊本大で研究を行う機会を与えて頂き感謝しています。教職員のみならず、多くのすばらしい設備や環境に恵まれ、これからとても楽しみです。私の研究期間は2か月間で、この2か月間は私にとってとても価値のある時間です。どうぞ宜しくお願いします。」



## 私の秘話ヒストリー

今回は、企画課の岡本さんに投稿していただきました。

私は、出産当時の事をいまだに鮮明に覚えております。最初の子を29歳で出産。あの時代(昭和55年頃)は、マル高出産(高齢出産)と言われたものでした。初産は、出産予定日より1週間ほど遅れると、母・姉・経験者達から耳にタコが出来るほど言われていたので、未経験の私は「そうなんだ」と信じ込んでいました。ところが、事件は起きたのです!! 私は予定日の2日前に実家に帰ったのですが、1泊目の夜中から、お腹がぐじゅぐじゅして、なかなか寝付けませんでした。丁度、下痢の痛さと全く同じでした。一向に痛さが治まらないので、「今回の下痢はひどいなあ」と思っていました(笑い話の様ですが、当時は真剣そのものでした)。不安に思っていたら、何と「おしるし」が・・・実家に独りで居た私は、慌てて勤務先の母に電話。「直ぐに病院に電話しなさい、陣痛が始まって直ぐには産まれないから大丈夫」との返事。しかし陣痛が病院に電話中、15分おきに・・・タクシーに乗っている間、10分おきに・・・病院の受付で5分おきに・・・ア——ッという間に3,703グラムの女兒を出産しました。「次からは、早く来てくださいね」と、病院から注意を受ける始末でした。2回目の男児出産も、丁度予定日で4,350グラム。他の赤ん坊と比べると我が子は圧倒的にジャンボ!!「お宮参りに連れて行ってもオカシクナイネ」と冷やかされたものでした。以上、私の出産騒動記でした。

(文責:企画課 岡本さん)

## 国家試験へお見送り



例年同様、国家試験へ向かう学生達を学生及び教職員一丸となって、見送りました!また、今年は言語聴覚学専攻が完成年度を迎え、初めての国家試験への挑戦となりました。

VICTORY! 全員合格しますように!



## 利益相反

2月23日(月)に利益相反研修会を行いました。例年同様に本学の顧問弁護士である馬場啓氏(桜樹法律事務所)に説明していただき、当日は、教員86名、職員21名の合計107名の教職員が参加しました。大学における利益相反の考え方や、最近の事例を用いて利益相反について説明して下さいました。

(文責:企画課)



## ダイエット教室

2月26日(木)に衛生委員会によって企画された日赤健康管理センターとの共同企画、「健康づくり教室」の第4回目「ダイエット教室」を、本学教職員の希望者を対象として実施しました。今回の教室は、今年度最後の教室でした。「ダイエット教室」と題して、これまで過去3回行ってきた内容を含めて楽しく行いました。引き続き、来年度も企画を予定しております!ありがとうございます。

(文責:衛生委員会事務局)

